



## Q 高専には、どんな人が向いていますか？

**A** 技術者になるために工学を学び、研究を行いますので、暗記力より理解力のある人、数学や理科の得意な人、実験や実習の好きな人が向いています。また、国際的に活躍することも多いので、英語の好きな人がよいでしょう。  
〔⇒教育理念、校長の挨拶、入学者受入方針(アドミSSION・ポリシー)〕

## Q 何学科を受験したら、よいでしょうか？

**A** 機械工学科、電気電子工学科、制御情報工学科、都市システム工学科の4学科があります。共通の科目もありますが、それぞれ違った専門科目を学びます。将来どういう仕事をしたいか、よく考えて、学科を選んでください。学科によって取得ができる資格も違ってきます。  
〔⇒学科紹介(6～9ページ)、カリキュラム表(4～5ページ)〕

## Q 本科とは別に専攻科と言うのがありますが、それはどのようなものですか？

**A** 高専は、5年間一貫の教育を受ける本科と、その本科を卒業した人が更に2年間、より専門的な勉強をする専攻科とがあり、専攻科は、機械・環境システム工学専攻と電気電子情報工学専攻の2コースに分かれています。本課の4、5年生と専攻科の2年生が大学に相当し、専攻科を修了すると大学卒と全く同等にみなされ「学士(工学)」の学位が授与されます。  
〔⇒専攻科について(10～11ページ)〕

## Q 一般入試は難しいようですが……。

**A** 平均競争率は、年度によって異なりますが、大体2倍前後です。出題は、中学校の学習指導要領の範囲内と決められていますので、基礎的な問題が出されます。中学校の学習内容を理解していれば、解けるレベルの問題です。全国55高専、同じ日に同じ問題で一般学力入試が行われます。大分高専は、7割以上の点数を取っていれば、有望でしょう。

平成19年度 入学試験実施状況

区分	学科	機 械	電気電子	制御情報	都市システム	計
定 員		40	40	40	40	160
志 願 者		97(2)	84(2)	79(22)	77(23)	337(49)
志 願 倍 率		2.4	2.1	2.0	1.9	2.1
受 験 者		97(2)	84(2)	79(22)	77(23)	337(49)
入 学 者		42(1)	41(1)	41(16)	41(12)	165(31)
県 外		1	2	0	0	3

( )内の数字は女子の内数で示す。県外は、入学者の内数です。

## Q 推薦入試は、どういう試験ですか？

**A** 中学校の内申書、作文試験、面接試験を総合判定して、合格者を決める試験です。中学校の先生の推薦が必要です。推薦入試の合格者は、各学科の募集人員40名の25%程度です。作文は、400字程度で書いてもらい、面接では、簡単な数学の問題を解いてもらったりもしています。

## Q どんなところで、どんな学生生活を送るのですか？

**A** 大分市街地から車で15分くらいのところに広いキャンパスがあり、学習や研究のための充実した施設・設備が設けられています。各部活動には部室が完備されており、学生食堂もあります。売店には、副食や菓子類まで売っています。

学期は前期と後期とに分かれており、年間を通して、さまざまな学校行事が開催されます。前期には球技大会、後期には体育祭、高専祭などがあります。また、10月の初めには、2年生は一般教養旅行、3年生は1泊2日の校外研修、4年生は研修旅行が行われます。4年生の研修旅行が高校の修学旅行に当たる行事と言えるでしょう。いろい

ろな行事を通して、友情を育み、楽しい学生生活を過ごすことができます。

50ccのバイク通学は2年生のときに交通安全教育を受けた後、許可されます。3年生までは、制服がありますが、4年生以上には、制服はありません。自由な校風の中でのびのびと学生生活を送れます。

[⇒教育施設、学期・学年暦(2~3ページ)]

### Q 授業は、難しいですか？

A 低学年には、英語や数学などの一般科目が多く、高学年になるにつれて、各学科ならではの専門科目が増えます。一般科目は、高校と同じような内容を勉強します。専門科目は、基礎から専門的な応用まで学びます。予習・復習をやり、授業を真剣に受けるような勉強をすれば、誰でも大丈夫ですし、研究の成果で在学中に特許を取得した学生もいます。

授業はシラバス(授業概要)に沿って行われますので、より詳しい授業内容を知りたい場合は、ホームページに掲載中のシラバスを参考にしてください。(http://www.oita-ct.ac.jp/syllabus/toppage/syllabus-toppage.html)

[⇒カリキュラム表(4~5ページ)]

### Q 定期試験などは、どうなっていますか？

A 年4回の定期試験があります。試験は、授業で学習した内容から出題されます。一定以上の成績を取ると合格となり、その科目に定められている単位の修得が認められます。進級に必要な単位を修得できなかった場合は、留年することもまれにあります。しかし、普通に勉強していれば、留年することはありません。

また、3年生のときに、全国の高専で統一の学習到達度試験が行われています。平成18年度は数学の試験が実施され、本校は全国平均を大きく上回るトップレベルの成績を収めました。

### Q 大分高専はJABEEの認定校と聞きましたが、JABEEとは何ですか？

A JABEEとは、日本技術者教育認定機構の略称で、我が国の技術者教育の国際的な同等性を確保するとともに、技術者教育の振興を図り、国際的に通用する技術者の育成を通じて社会と産業の発展に寄与することを目的とする団体です。JABEEから認定されているということは、大分高専の教育プログラムが、世界に通用する高い教育基準を充たしているということです。自信をもって、大分高専のプログラムを中学生の皆さんにお勧めできます。

[⇒JABEE(12ページ)]

### Q どんな部活動が、できますか？

A 高校や大学にあるような一般的な部は大体あります。運動部は高専大会や高体連等の大会に出場しています。軽音楽部や囲碁将棋部などの文科系の部や、女子の部も多く、盛んに活動しています。

また、高専ならではの部活動として、ロボット研究部があります。ロボット研究部が中心となり、高専のロボットコンテストに向けて、全校の協力のもとにロボットを製作しています。平成17年度は、全国大会に出場しました。

[⇒18ページ]

### Q 寮は、誰でも入れますか？

A 遠くの人を優先していますが、大分市内の人でも事情によっては審査の上入寮できます。寮は学校の前に道路を隔てたところにあり、通学にまったく時間がかかりません。部活動や放課後の勉強に遅くなっても大丈夫です。男子寮4棟、女子寮1棟があり、200名以上の学生が有意義な寮生活を送っています。

[⇒寮生活(19ページ)]

### Q 卒業生は、どういうところに進みますか？

A 就職、進学両方が可能です。就職希望者は、全員就職しています。進学は、高専の専攻科に進む人と大学の3年生に編入学する人がいます。編入する大学はほとんどが国公立大学で、編入学試験の間口が広いことから、普通科高校から大学受験するよりはるかに有利です。就職する人が6割ぐらいで、進学する人が4割ぐらいと言うのが最近の傾向です。5年生の秋までには、ほぼ100%の人の進路が決定します。

[⇒卒業生の進路(16~17ページ)]